

きじょう おしほん  
机上の推本

ティーンズコーナー担当のちょっとオススメ 2019 秋

「バッタを倒しにアフリカへ」

著者/前野ウルト浩太郎  
出版者/光文社  
請求記号/Y486-マ

バッタ被害を食い止めるため単身でサハラ砂漠へ。バッタと大人の事情を相手に繰り広げた死闘の日々を送る。そんな著者はバッタを触りすぎてアレルギーになったそうです。

「魔法使いたちの料理帳」

著者/オーレリア・ポーポエミ  
出版者/原書房  
請求記号/Y596-ホ

可愛いような、気味が悪いような・・・魔法使いの家庭料理からとろけるようなお菓子の作り方が掲載。周りとは違う、変わった物を作ってみたい人はぜひ。

「ショコラティエの勲章」

著者/上田 早夕里  
出版者/東京創元社  
請求記号/913.6-ウ

和菓子屋で勤めてる「あかり」。近くのショコラトリーで不可解な万引き事件がおきる。ショコラ、ガレット・デ・ロワ、お菓子にまつわる美味しくて不思議なミステリー。

「恐竜まみれ」

著者/小林快次  
出版者/新潮社  
請求記号/Y457-コ

恐竜学者の本なのに、なぜ冒頭でグリズリーと対峙しているのか……。冒険小説のように可笑しく読める恐竜学よもやま話。著者は『子ども科学電話相談』でもお馴染みの人。

「14 歳からの政治入門」

著者/池上彰  
出版者/マガジンハウス  
請求記号/Y 310-イ

あと数年であなたは「有権者」になるでしょう。学校ではあまり詳しく学ぶことのない「政治」について、4コマ漫画やイラストでやさしく愉快地に学ぼう。まずは、ここから。

「都会のトム&ソーヤ」

著者/はやみねかおる  
出版者/  
請求記号/Y913-ハ

実写映画化が決定した“マチトム”を、今こそ読もう&復習しよう。凸凹な少年バディが都会を舞台に『究極のゲーム』を作るため、大人顔負けの知恵と機転で冒険に挑みます。

### 「言の葉連想辞典」

絵/あわい 編集/遊泳舎  
出版者/遊泳舎  
請求記号/Y814-コ

「光」「舞」「涙」など、漢字1文字のテーマに沿って繊細なイラストと言葉が収録されています。装丁(本のデザイン)も素敵な1冊。この本で「言葉」と出会ってみませんか？

### 「世界でいちばん素敵な色の教室」

監修/橋本 実千代  
出版者/三才ブックス  
請求記号/Y757-セ

「色名ってどのようにして生まれるの？」  
「どうして「黒板」というのに緑なの？」  
気になるなどと思ったら、ぜひこの本をめぐってみて下さい。“色”って面白いです。

### 「ヒトリコ」

著者/額賀 滯  
出版者/小学館  
請求記号/913.6-ヌ

最近読んだ小説の中でただ紹介したい1冊。小学5年生の時のいじめをきっかけに、一人きりで過ごすようになった深作日都子。彼女の凛とした姿に惹きつけられました…。

### 「補欠廃止論」

著者/セルジオ越後  
出版者/ポプラ社  
請求記号/Y780-エ

日本のスポーツ環境づくりについて現在の部活、スポーツにある問題を切り口にして考えます。部活やスポーツでの悩みがあるあなたにおすすめ。きっと力をくれます。

### 「こどものためのお酒入門」

著者/山岡敦子  
出版者/イースト・プレス  
請求記号/Y588-サ

お酒をカッコよく正しく知りたいあなたにおすすめ。『大人がなぜ(お酒を)飲むかという、じょじょに死ぬ準備をしているから。』と語るソムリエさんが素敵です。

### 「野村の遺言」

著者/野村克也  
出版者/小学館  
請求記号/783.7-ノ

自らを弱者と呼ぶ歴戦の名将の一冊。弱者がいかにか強者に立ち向かうかを、自身の試行錯誤を通して語ります。自分の弱さに気付いたあなたにおすすめ。